

総合技術研究会開催に関する熊本大学への調査出張報告

機械・環境建設系技術班 十河 基介, 電気電子・情報系技術班 横田 篤

出張期間：平成 23 年 9 月 12 日～9 月 13 日

出張先：熊本大学

1. はじめに

愛媛大学において平成 24 年度 3 月に開かれる「平成 24 年度愛媛大学総合技術研究会」の開催に関する調査のため、平成 22 年度 3 月に開かれた「平成 22 年度熊本大学総合技術研究会」の開催機関である熊本大学に出張したので、その内容を報告する。

2. 報告事項

今回、愛媛大学から、機械・環境建設系技術班の十河および電気電子・情報系技術班の横田の 2 名が訪問した。これに対し、実行委員長の神澤龍市氏、実行委員会事務局の上村実也氏、さらに情報システム、交通関係、情報交換会の各担当者に対応いただいた。

今回の訪問において、「平成 22 年度熊本大学総合技術研究会」における、開催までの実行委員会の体制および準備業務、当日の業務など、様々な事項についての貴重な情報を得られ、また事前に愛媛大学側から提出した質問事項についても、非常に丁寧な回答をいただくことができた。実際に話を聞くまで、気づかなかった問題点がいくつもあり、「平成 24 年度愛媛大学総合技術研究会」の今後の準備業務において、非常に有意義であった。

3. おわりに

報告者は「平成 22 年度熊本大学総合技術研究会」に参加した際に、スムーズかつ細部に気が配られた運営にととても感心させられた。今回の出張で、そこに至るまでの準備の大切さを改めて気づかされた。また開催によって、熊本大学技術職員の意識が良い方向に変わった、との意見も聞くことが出来た。

「平成 24 年度愛媛大学総合技術研究会」は中四国で初の開催であり、今まで開催した大学と比較すると、最も規模の小さい大学での開催となるが、今回の調査出張によって、愛媛大学技術職員が一致団結し、創意工夫することによって、必ずや、参加者に満足してもらえる、技術研究会にすることが可能であると確信した。また、愛媛大学技術職員にとって意義ある開催となるように準備、運営していくことが重要であると感じた。

謝辞：今回の出張にあたって、お忙しいところ対応いただきました、熊本大学の関係各氏に感謝の意を表します。また、ご配慮、ご協力いただいた、工学部および工学部等技術部にお礼申し上げます。



写真－1 熊本大学にて